

各 位

2025年度 新入社員入社式 社長挨拶（要約）

株式会社 ツムラ

株式会社ツムラ（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：加藤照和）では、2025年度新入社員入社식을4月1日（火）に天成園小田原駅別館（神奈川県小田原市）にて開催しました。入社式での社長挨拶の要約を配付します。

コーポレート・コミュニケーション部

広報課 担当：瀬戸

TEL 03-6361-7100

107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

shuzai@mail.tsumura.co.jp

2025年度 新入社員入社式 社長挨拶（要約）

～自らを革新する覚悟を胸に、新たな道を切り拓く～

本日、将来を担う皆さんを迎えられたことは大変な喜びです。心から歓迎します。

当社グループは1893年に「中将湯本舗 津村順天堂」として創業しました。女性の医療アクセスが難しい明治時代、和漢婦人薬「中将湯」で寄り添い、いつも家庭の中心にいる女性が健康で元気であれば、家族全員が健康で元気となり、日本が活力ある心豊かな社会となる。創業者である初代・津村重舎が目指したのは「社会公益の一端ともなる意義ある事業」でした。私たちは創業の原点・想いを受け継ぎ、患者様が日常診療で一人ひとりに合った漢方治療が受けられる医療現場の実現に貢献するとともに、50年～100年先の未来を見据え、パーパス「一人ひとりの、生きるに、生きる。」を社会的使命として、究極的に成し遂げる事業の志を立て、日々前進していきます。デジタル時代においても、個の医学である漢方医学は、一人ひとりに合った個別化治療を実現することができるはずです。多成分系複合製剤である漢方製剤だからこそ、「漢方のツムラ」だからこそ、成し遂げることができると確信しています。

私たちには、132年間という歴史に裏打ちされた揺るぎない伝統があります。伝統とは革新の連続により生み出され、受け継がれていくものです。現状維持は「衰退」に他なりません。世界はさまざまな技術革新により物凄いスピードで進化していて、私たちを取り巻く環境も刻々と変化しています。変化に順応できる、しなやかな企業であるためには、企業の基盤である私たち「人」一人ひとりが、自らを革新する覚悟を持たなければなりません。

当社グループは日本国内のみならず中国や米国などにおいて海外事業を展開しているグローバル企業として、前例がなく難易度が高い事業にチャレンジしています。ゼロから1を生み出すことは、1を100倍にするよりも難しいものです。まさに「革新」です。先達への感謝とともに、未来を担う皆さん一人ひとりが新たな歴史を刻む「人」として一歩ずつ前進し、伝統を受け継ぐと同時に社会の動きや新しい技術の進展に敏感になり、変化を想像し、これまでとは違う次元で考え、革新により新たな伝統を築き上げる覚悟を持って、仕事に取り組んでください。

また、当社グループでは目的・価値を求心力とした「対話」により、自身の潜在能力を引き出す文化を醸成し、世界に手本のない「漢方・中薬」ビジネスにおいて、自らが新しい道を切り拓き、誰からも信頼される「人」の集団かつ「漢方薬的組織」を目指しています。漢方薬は複数の生薬から構成され、医薬品としての効能・効果を発揮していますが、生薬一つひとつにも優れた薬効があります。同じ生薬が、ある時は主役になり、ある時には脇役になりながら、治療薬として漢方薬というチーム力を最大限に発揮しているのです。これに見倣い、私たちは「漢方薬的組織」と名付け、個々の能力を最大限高める努力を続けるとともに、最高のチームを目指してチームビルディングを行い、大きな成果を生み出すことを大切にしています。

私たちが求めているのは、「自分で考え、自分で判断して、自分で行動できる」自主自立した人財です。そのためにも「TSUMURA GROUP DNA Pyramid」の本質が、DNAのように一人ひとりに深く浸透し、受け継がれていくよう、常に意識しながら日常の業務を遂行することが大切です。今日から第2期中期経営計画のステージに入ります。いかなる環境にあっても、皆さん一人ひとりが考え、そして行動することを期待しています。

以上